

ChMd78 アポロ 12 号は月の空に「花火のような光体」を観測している

Apollo 12 observed Light Bodies like Fireworks on Moon sky

黒月樹人 (KULOTSUKI Kinohito)

## はじめに

アポロ月面探査が本当なのか嘘なのかという議論の一つに、「月の暗い空に星が映っていないのはおかしい」というものがあります。

NASA が提示している宣伝用のための画像では、明らかに、暗い空の部分が切り取られ、まったく別のものに置き換えられているものがあります。そのような画像について議論するのは空虚な試みとなります。

アポロ月面探査で撮影された月の空に星が映っていないのかどうかを調べてゆくと、かすかに、星と見なされるものが映っているものがありました。さらに、それらの周囲の、何も映っていないと見なされている暗闇に、スペースマターと私が呼んでいる、もやもやとした、暗い色のまだらのパターンが見えています。そのようなパターンが観測されるということが分かってきたのは、ゴブリンアイなどの解析法を生み出して、詳しく調べ出した、ここ何年かのことです。

昼間の空であれ、夜空であれ、ほんとうの空を、比較的良好な解像度で撮影した画像なら、そのような、もやもやまだらパターンを観測することができます。

このような知識に基づいて、アポロ月面探査で撮影された月の空を調べたところ、幾つかの画像で星が映っていることが確認できました。

ところが、アポロ 12 号の画像の中に、それらの星の幾つかが、まるで、打ちあがる途中の花火のような、光る尾をもって動いているように見えており、また、やや暗い光が、直線ではなく、重力とは無関係と見なせるカーブを描いて見えているものがあるのです。これを撮影した宇宙飛行士は、きっと、この不思議な光景を肉眼で観察し、おおいそぎで、それをカメラに収めたのでしょう。

これらの画像について紹介します。

## 「花火のような光体」の画像

図 1 は「花火のような光体」が空に映っている画像です。色についての強弱処理は何も行っていないですが、月面を見ると、赤いまだら模様があることが分かります。

よく見ると、空ではない、月面のところどころにも、白い点状のものがあります。また、右下の、レーダーの影らしきところには、やや長い弧状の線が見られます。これらは、いずれも、月面にある石などでした。



图 1 AS12-47-7020 (画像 A)

<http://www.lpi.usra.edu/resources/apollo/images/print/AS12/47/7020.jpg>



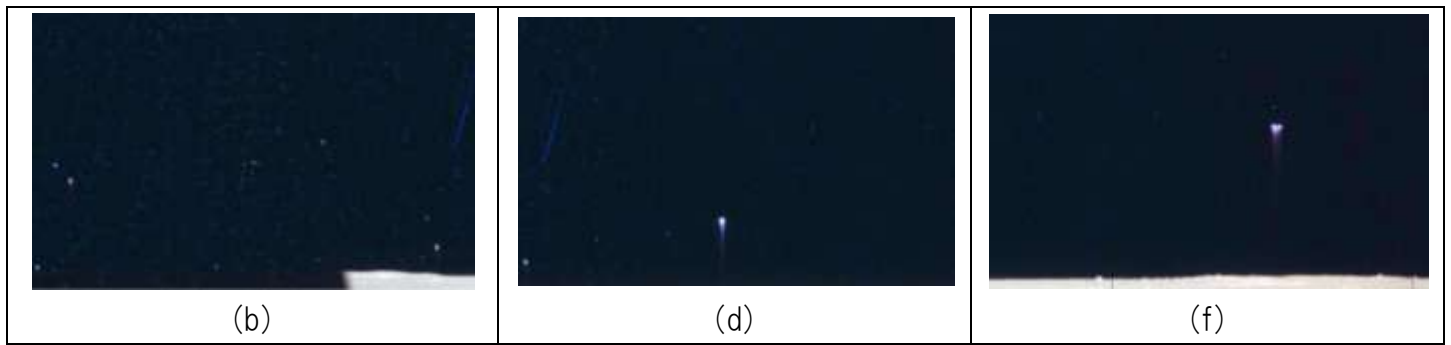


図 2 画像 A の空を(a)~(f)に分割



図 3 画像 A の空(a)



図 4 画像 A の空(b)



図 5 画像 A の空(c)



図 6 画像 A の空(d)



図 7 画像 A の空(e)



図 8 画像 A の空(f)

「花火のような光体」の拡大画像



図 9 画像 A の空(a)の 2 つの領域





図 9(Red) 画像 A の空(a)の赤い領域

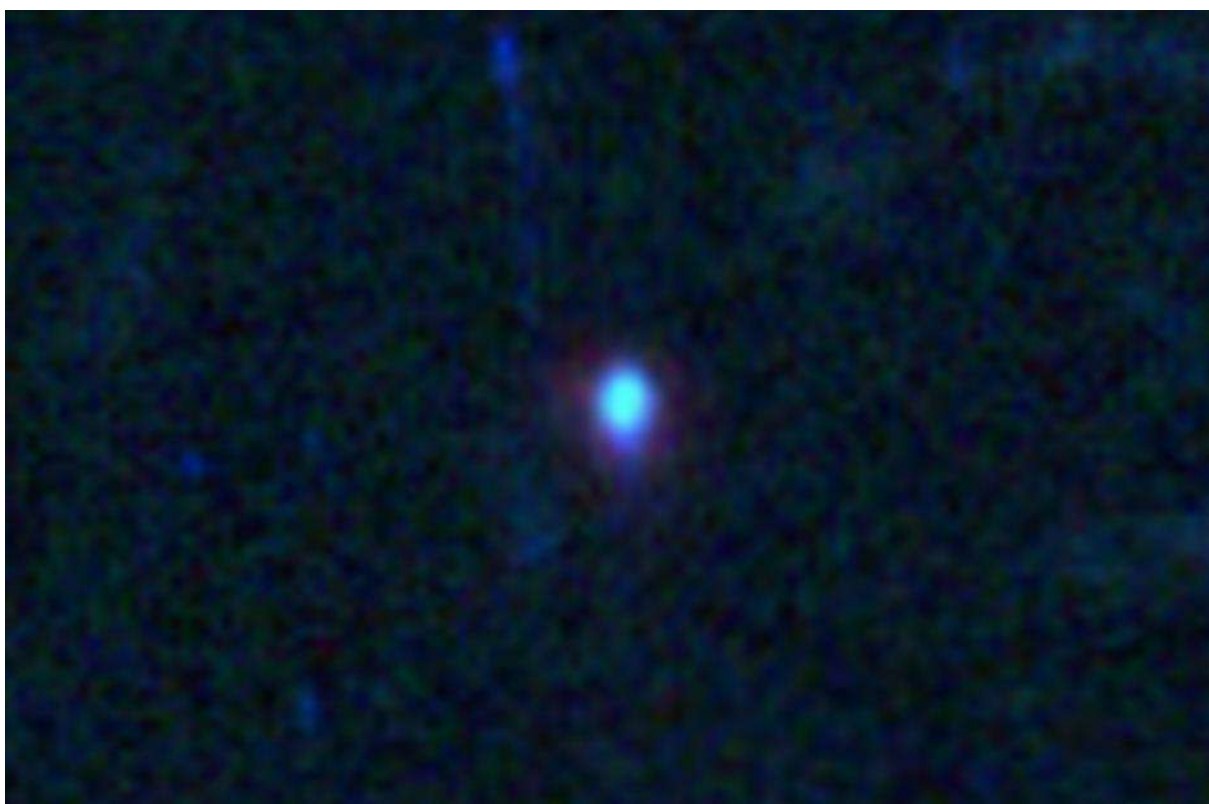


図 9(Pink) 画像 A の空(a)の桃色領域



図 10 画像 A の空(b)の 2 つの領域



図 10(Red) 画像 A の空(b)の赤い領域



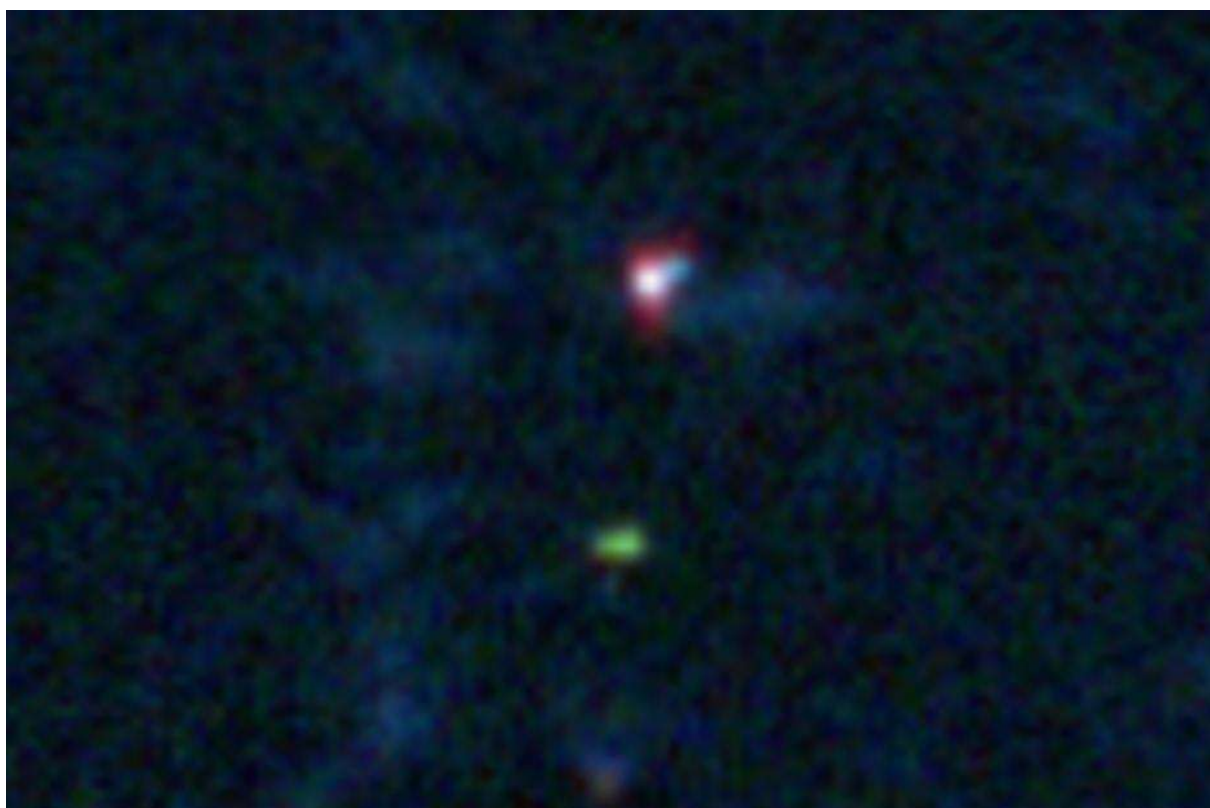


図 10(Aqua) 画像 A の空(b)の水色領域

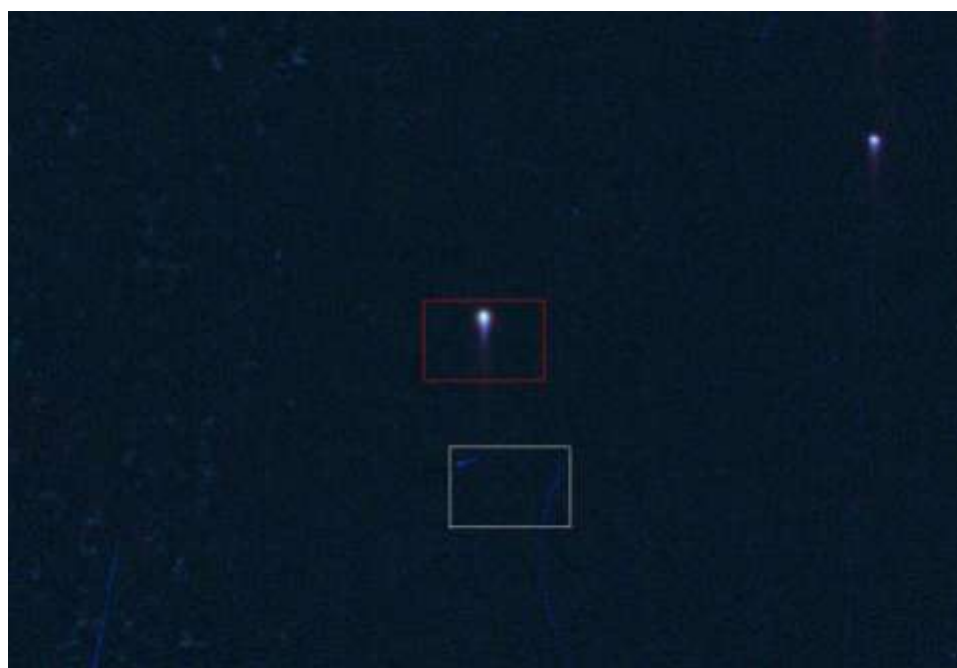


図 11 画像 A の空(c)の 2 つの領域



図 11(Red) 画像 A の空(c)の赤い領域

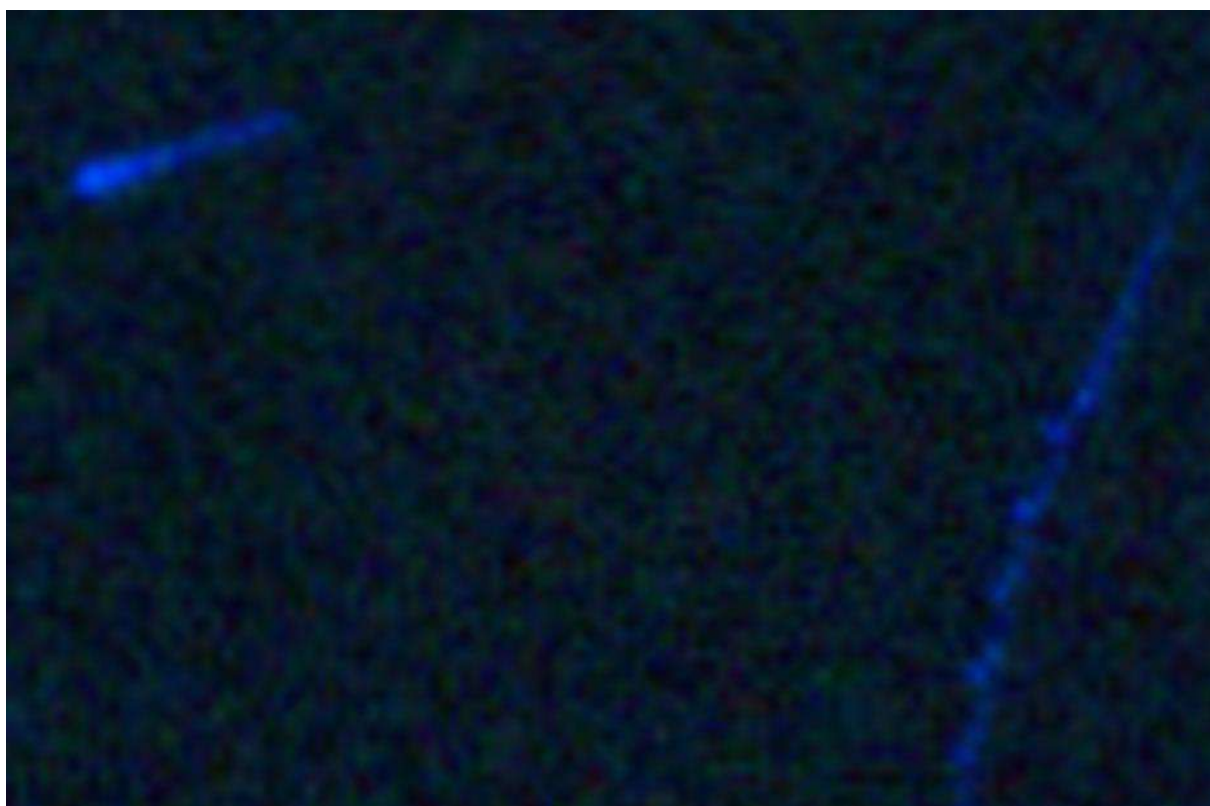


図 11(Pink) 画像 A の空(c)の桃色領域



図 12 画像 A の空(d)の 2 つの領域

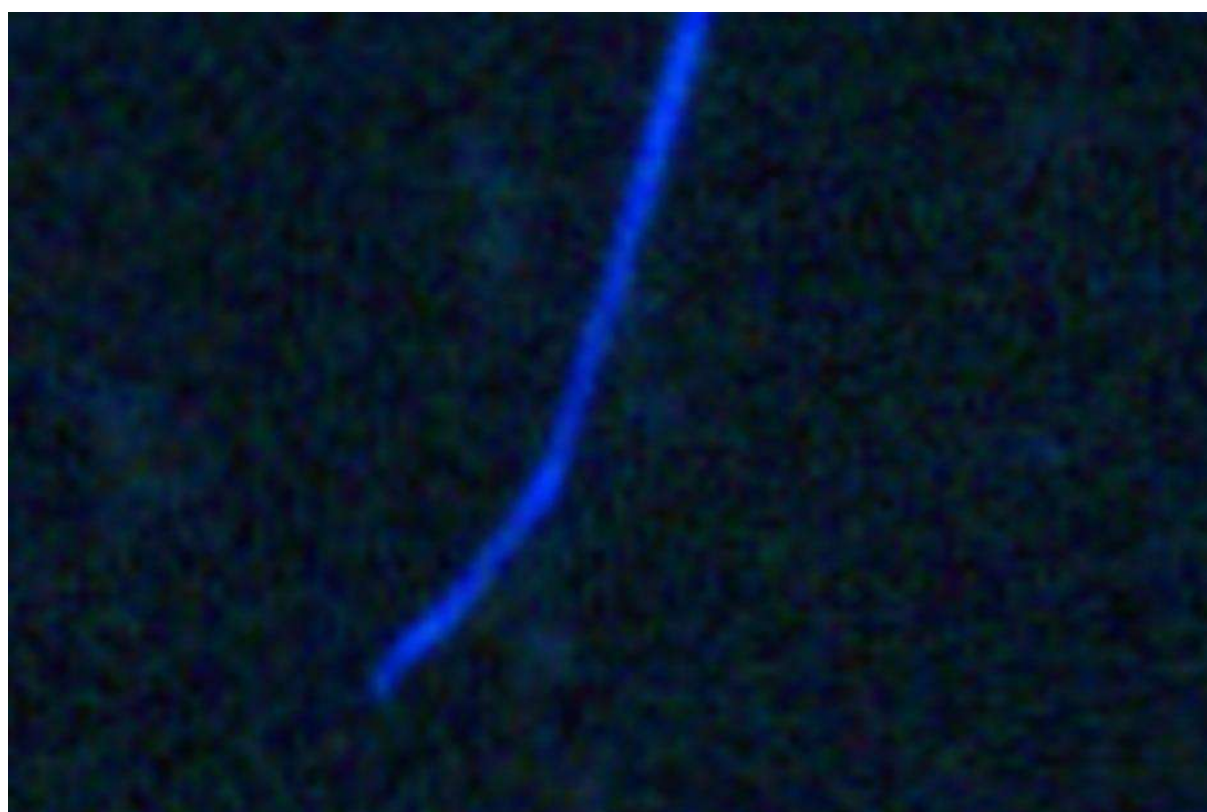


図 12(Green) 画像 A の空(d)の緑色枠領域





図 12(Red) 画像 A の空(d)の赤色枠領域



図 13 画像 A の空(e)の領域

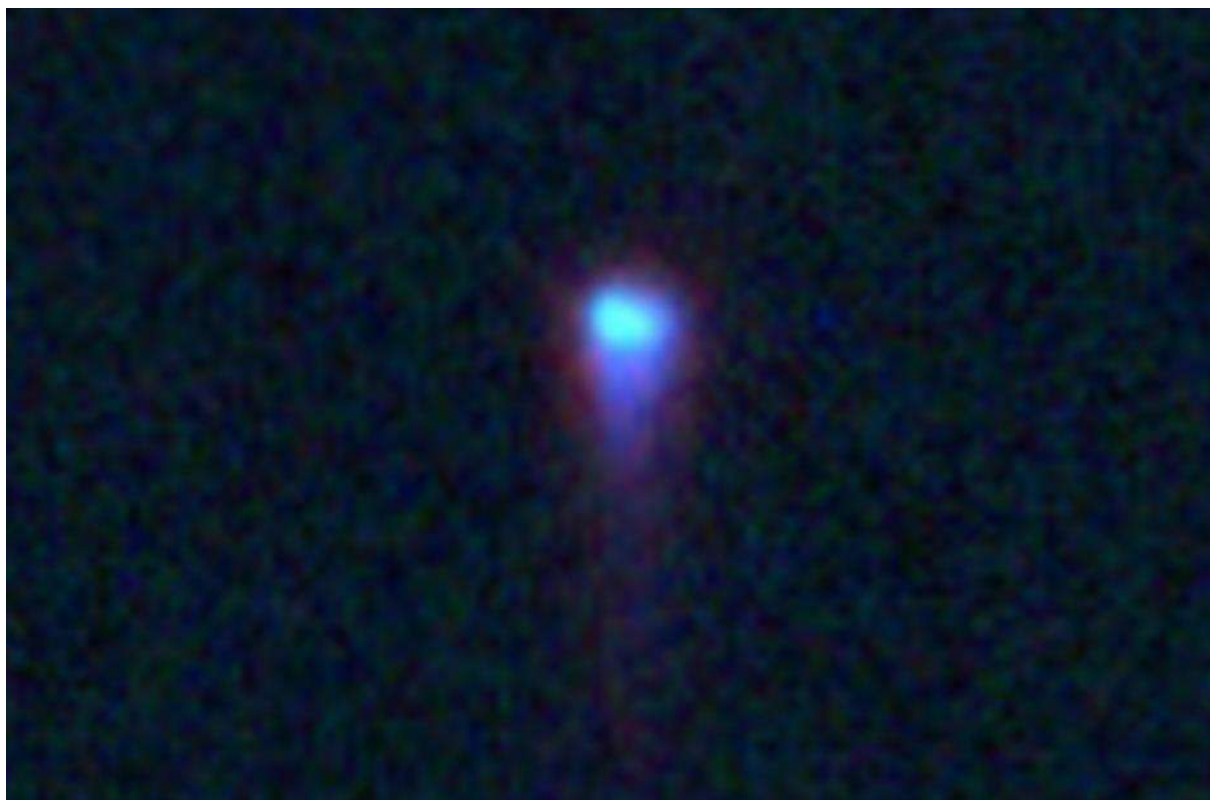


図 13(Red) 画像 A の空(e)の赤色枠領域



図 14 画像 A の空(f)の領域





図 14(Red) 画像 A の空(f)の赤色枠領域

このパターンは「星」として見えません。まるで、2つのウィンナーソーセージのような形をして光っています。

#### 4つならびの赤い星 (UFO か?)

上記の画像とは別に、次のような画像も記録されています。

ここには、4つならびの赤い星のようなものが映っています。これらを拡大して見ると、上記の流星のようなイメージとは明らかに異なっていて、緑色の「スペースマター」のまだらの向こう側に、ぼんやりとうすく存在していることが分かります。

これらの4つの赤い「ぼんやりパターン」の下の方には、上記の流星のようなものも観測されています。

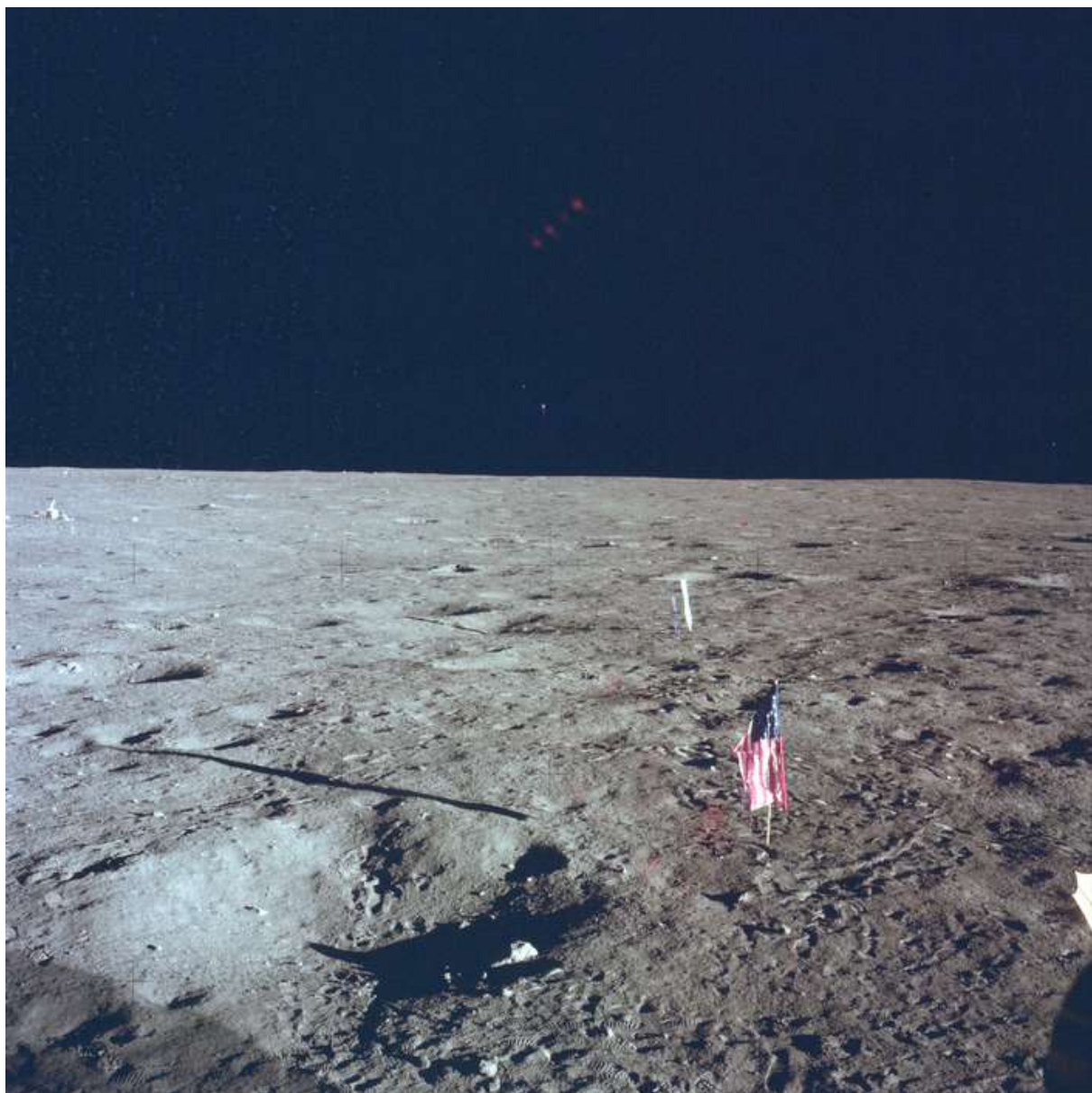


图 15 AS12-47-7019 (画像 B)

<http://www.lpi.usra.edu/resources/apollo/images/print/AS12/47/7019.jpg>

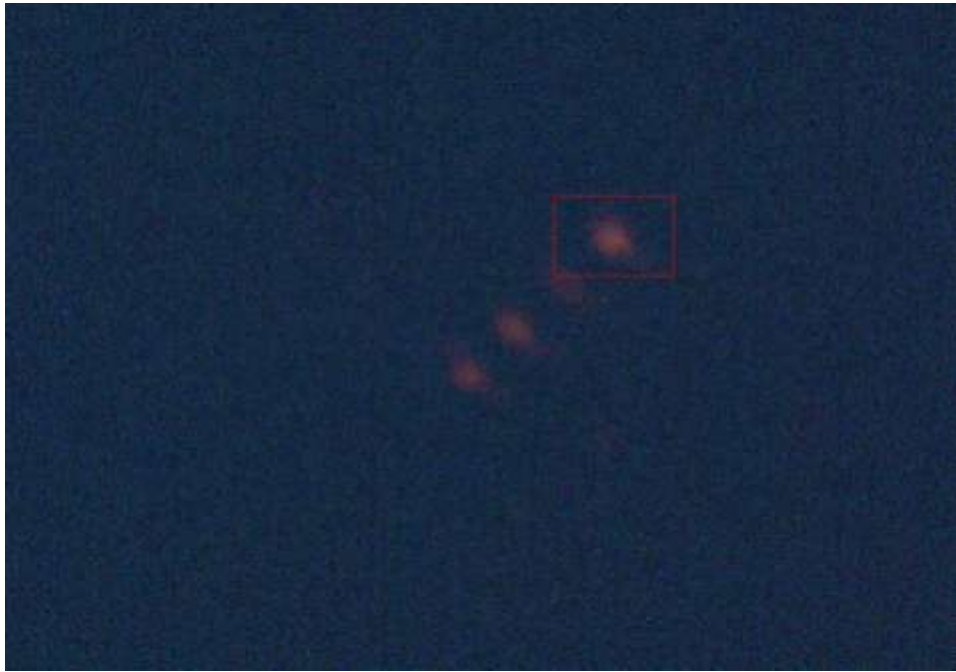


図 16 画像 B の空(g)の赤い領域



図 16(Red) 画像 B の空(g)の赤い領域の拡大



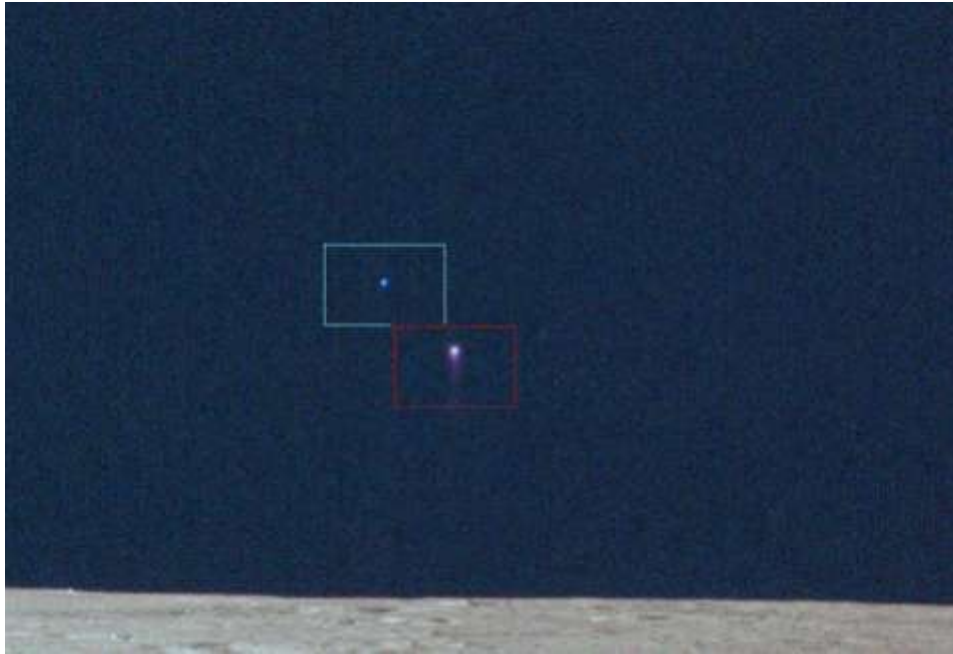


図 17 画像 B の空(h)と 2 つの領域



図 17(Aqua) 画像 B の空(h)の水色領域



図 17(Red) 画像 B の空(h)の赤色領域